



第74回卒業証書授与式

12日（金）卒業証書授与式が行われ、64名の卒業生が船穂中学校から巣立っていきました。卒業生の態度は大変立派なものでした。一人ひとり、担任の先生に名前を呼ばれますが、その返事もとてもすばらしく、胸が熱くなりました。花道で卒業生を送る頃には

雨が降り始めてしまいましたが、みんなの顔は素敵な笑顔であふれていました。



【1年生からのメッセージ】

1、2年生のみなさん、準備をありがとうございました。



【2年生からのメッセージ】



美術部 共同制作 立体造花
愛を込めて花束を
～2021ver.～

一輪一輪、一生懸命造りました。
素晴らしい門出になりますように。

温かいメッセージに感謝

3年生の卒業にあたり、多くの方からメッセージをいただきました。その中に、毎日給食を運んでくださる方から、「給食を食べてくれてありがとう」というメッセージがありました。

「お礼を言わなければならないのは、私たちの方なのに」と思い、改めて感謝の気持ちがこみ上げてきました。

運転手さんに対しての礼儀

一昨日、狭い道を運転していたところ、前の方に自転車に乗った小学生が5人、固まってしゃべっていました。車を止めると、子どもたちは私の車に気付いて動き始め、最後に通って行った男の子2人が、私にいていないにお辞儀をしました。

そこで、先日山陽新聞に載っていた【「ありがとう」お辞儀に込めて】という記事を思い出しました。美咲町立加美小学校に登校する児童が、横断歩道を渡り終え、くると向き直ると姿勢を正し、停車したドライバーに深々と頭を下げるというものでした。学校で特に指導しているわけではなく、上級生から自然に受け継がれているとのことでした。

船穂中学校にも、運転手さんに対してお辞儀ができる生徒がいます。鳥居前の交差点や校門付近で、止まってくれたり速度を落としてくれたりする運転手さんに対して、お辞儀をしている生徒を見かけることがあります。運転手さんに対しての礼儀として、お辞儀をすることが習慣になるとすばらしいと思います。

